

# 令和8年度学校運営方針について



大阪市立今福小学校  
校長 柳井 友裕

# 学校教育目標

「豊かな心をもち、  
地域社会でたくましく生きる子どもを育てる」

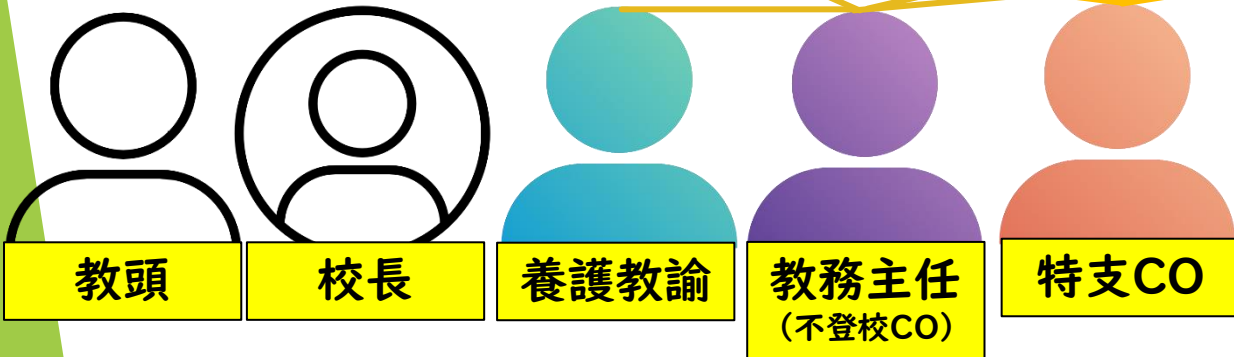
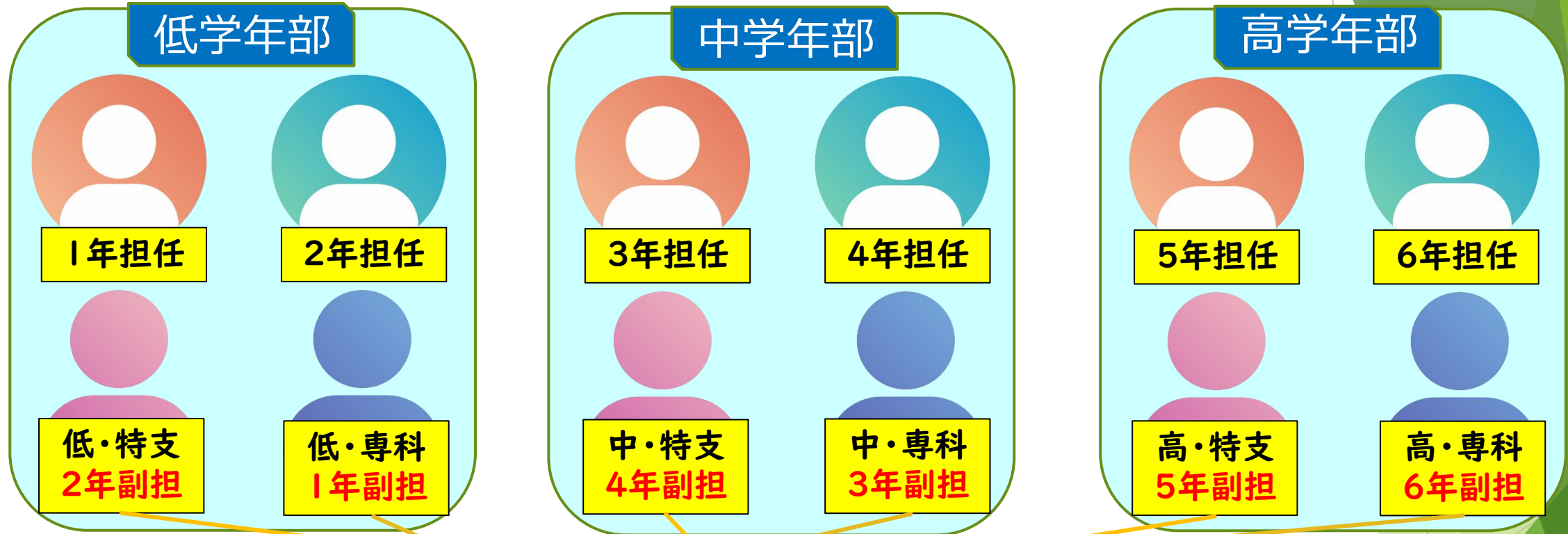
## めざす子ども像

- 「自ら考え、判断し、表現する」  
子ども
- 「人の気持ちを考えて行動する」  
子ども
- 「健康や体力に関心を持ち、  
たくましく生きようとする」  
子ども

## めざす学校像

- 子どもが「今福小学校でよかった」  
と言える学校
- 保護者が「今福小学校に通わせたい」  
と思う学校
- 地域が「今福小学校のためなら」  
と考える学校
- 教職員が「働き甲斐のある」  
「働きやすい」学校

# 取組① 学年チーム 専科制 副担任設置 (相談しやすく)



#丁寧な指導  
#組織的に対応できる体制  
#授業改善

## 取組② 学力向上の取組

- 研究の日：授業研究、研修会等実施
  - ・ 水→金曜日 (5/22,6/10(水),7/3,9/4,9/11,10/9,)  
授業公開クラス以外は、給食終了後下校
- 教員が大阪市内外の研修会参加、教材研究
  - 水曜日は、15:00完全下校 (タスペ参加者以外)
- 夕方スペシャル教室
  - ・ 放課後 (水・木) に自主学習 (積極的な参加を)
- 総合的読解力育成カリキュラム
  - 3年生以上、週1時間実施

#丁寧な指導  
#授業改善

## 取組③ 個別最適化 協働的な学びの実現のために

---

### ○ 学習者端末の活用推進

- ・ 「ドリルプラネット（光文書院）」の活用

→紙のドリルと併用して

「自分のペースで理解しながら

学習を進める力を育成」

#教育DX  
#授業改善

# 取組③ 個別最適化 協働的な学びの実現のために

## ○ 学習者端末の活用推進

### ・ 「ドリルプラネット (光文書院)」の活用

デジタルドリル 

児童用画面

### 自主学习で子どもたちの「もっとやりたい!」を育てる

すぐに使いこなせる直感的なデザインと学習意欲を引き出す仕掛けで、子どもたちが自ら学び進める力を養います。

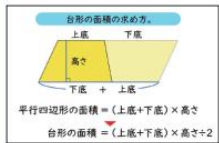
### 自分で学習メニューを選んで取り組み、基礎基本を定着!

教科書準拠の問題を収録した「きほん」「れんしゅう」「たしかめ」「マスターへの道」から、子どもたちは自分のペースに応じて取り組むメニューを自由に選択できます。



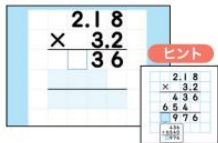
自主学习

算数の例 MENU 1  
きほん



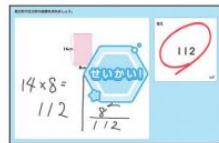
豊富な動画コンテンツで、単元の基本をおさえます。

MENU 2  
れんしゅう



計算の順序やヒントが表示される問題に取り組めます。

MENU 3  
たしかめ



自動採点の豊富な問題に取り組み、確かな計算力を身につけます。

MENU 4  
マスターへの道



複数単元の内容が混ざった確認問題に取り組めます。

### 高精度を誇る漢字判定! 漢字が確実に身につく AI活用

字形や筆順はもちろん、判定レベルの設定によって、画の接続状態やとめ・はね・はらいも検知して判定を行います。

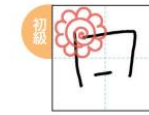
#### 判定基準をクラスや児童ごとに設定可能

教師用画面では、クラスや児童の学習状況に合わせて漢字判定のレベルを3段階から設定できます。

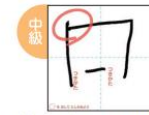
#### 大好評! 押し漢字コレクション機能

漢字れんしゅうで花丸を獲得した字を選んでコレクションできます。習得した漢字が並ぶので、達成感を味わいながら漢字学習を進められます。

— 3段階判定の例(「口」の下2点を接続しなかった場合) —



筆順と字形は正しい。



筆順と字形は正しいが、下2点の接続ができていない。



筆順と字形は正しいが、下2点の接続、3画目の長さが手本と異なる。



花丸の漢字を選んで



一覧に貯めていく! © Disney/Pixar

## PICK UP

### ★ 学習意欲を引き出す仕掛けも満載!

アイテム獲得で学習が楽しみに

学習に取り組んでキャラクターや背景などのアイテムを獲得。アイテムを使って、自分だけのドリルプラネットを作れます。



学びにわくわく向かえるコンテンツ

漢字パズルやフラッシュカードなど、普段と違ったアプローチで、教科の学びと出会うコンテンツも充実しています。



## 取組③ 個別最適化 協働的な学びの実現のために

### ○ 学習者端末の活用推進

- ・ 「ドリルプラネット（光文書院）」の活用

→紙のドリルと併用して

「自分のペースで理解しながら

学習を進める力を育成」

### ○ 研究テーマ

「思いや考えをすすんで表現し、できた喜びを感じられる子どもを育てる。」

～話し合い活動を通して～

#教育DX

#授業改善

# 取組④ 安心して過ごせる環境のために

## ○ 学校いじめ防止基本方針（学校HP掲載）

大阪市立今福小学校 「学校いじめ防止基本方針」

令和8年4月

### 1 いじめの定義

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

（いじめ防止対策推進法 第2条）

### 2 本校の基本方針のポイント

上記の考えをもとに、本校では「いじめはどの学校、どの学級でも起こり得る。」という認識のもと、「『違い』の認め合える人権感覚豊かな集団」育成のために「学校いじめ防止基本方針」を策定し取り組んでいく。本校の基本方針のポイントとして、以下の2点をあげる。

○未然防止のための取り組みを進める。

○早期発見・早期解決のための取り組みを進める。

### 3 いじめの未然防止についての取り組み

<基本姿勢>

すべての児童がいじめの被害者にも加害者にもなり得るという事実を踏まえ、すべての児童を対象に、いじめに向かわせないための取り組みを全教職員で行う。

（1）授業改善について

◇授業開始前の着席や、授業前後のあいさつ、授業に向かう態度の指導などを徹底し、授業規律を確立する。

◇すべての教育活動において、学習意欲を高め、学習内容を深化充実させる。

◇保幼小連携・小小連携・小中連携の考えに立ち、研修会の共催、出前授業、見学会、参観授業等の連携と研究を活発におこない、教職員の授業力向上に努める。

◇異文化交流や異学年交流、自主活動、その他体験学習などを通して、互いのちがいを認め合い、人権尊重の精神と態度を養う。

（2）いじめを許さない・見逃さない雰囲気醸成

・いじめは、どの学校、どの学級でも起こり得る…」  
・未然防止の取組  
・早期発見・早期解決

#組織的に対応できる体制

# 取組④ 安心して過ごせる環境のために

## ○ 学校安心ルール（本日案内配付）

### 今福小学校「学校安心ルール」

#### <基本的な考え方>

- 学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。
- 子どもたちには日頃より、基本的な約束に示されたことがらを心掛けることを伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができる、「より良い社会（学校）」をめざしています。
- 第1～3段階の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。

対応段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応
基本的な約束ごと		・嘘をつかない	・ルールを守る	・人に親切にする	・勉強する
第1段階	・授業時間におくれる	・からかう、ひやかす ・無視する ・物をかってに使う	・指導を素直に聞かない ・指導を無視する ・からかう、ひやかす	・物を大切にしない ・自分の机等に落書きする ・学校の物をかってに使う	・その場で注意 ・場合によっては家庭連絡 ・個別指導 ・自己を振り返る活動
第2段階	・授業のじゃまをする ・授業に関係のない話をする ・授業をさぼり校内でたむろする	・仲間はずれにする ・悪口、かげ口を言う ・こわがるようなことをしたり言ったりする	・指導に対して反抗する ・挑発的な態度をとる ・バカにしたようなことを言う	・学校の物をこわす ・夜中に歩き徘徊する ・カードやゲーム等で賭けごとをする	・その場で注意 ・家庭連絡 ・複数の教職員による個別指導 ・数日間の自己を振り返る活動
第3段階	・授業中、故意に妨害をする ・テストのじゃまやカンニングを繰り返す ・学校をさぼり校外にたむろする	・いやがることを無理やりさせる ・暴力をふるう（プロレス技をかけるなども） ・物を故意にこわしたり、すてたりする	・指導に対して激しく反抗する ・こわがるようなことをしたり言ったりする ・押す、突き飛ばす、ぶつかるなどの暴力をふるう	万引きやバイクの無免許運転・飲酒・喫煙など法律に違反するようなこと	・家庭連絡 ・一定期間の別室における個別指導及び学習指導 ・関係諸機関（警察・こども相談センター）と連携し、学校内で指導を行う ・状況によっては個別指導教室を活用した指導
	第3段階よりも重いと思われる事象や違法行為（窃盗や傷害・恐喝行為など）については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議する。				

#### <ルール表作成上の留意点>

- ※この「学校安心ルール」（スタンダードモデル）の内容は、教育振興基本計画に示している学校の安心・安全のためのスタンダードモデルです。各小中学校では、スタンダードモデルをもとに学校の実情に応じた学校安心ルールを作成し運用することができます。
- ※学校は児童生徒ひとりひとりの状況等も十分にふまえ、対応について判断します。
- ※「学校等が行うことができる対応」については、あくまでも例示であり、学校の判断で対応することがあります。
- ※「個別指導教室」とは、生活指導サポートセンター内に設置した教室であり、経験豊富な元校長先生等がいつでも丁寧な立ち直し支援を行う場所です。
- ※学校生活以外の事案に関しては、段階にかかわらず関係諸機関との連携となる場合があります。（SNSにかかる事案に関しても同様です）

・あらかじめ  
ルールを明示  
・自覚  
(いけないこと)  
納得(もし・したら)  
→安心感

#組織的に対応できる体制

# 取組④ 安心して過ごせる環境のために

## ○ フリースペースの設置（図書室内）



# 取組④ 安心して過ごせる環境のために

## ○ フリースペースの設置（図書室内）

- 教室以外で学べる場
- 利用ケース

教室に入りずらい（朝起きずらい等）

一日教室で過ごすことがしんどい。

→ 1時間落ちつける場所

- 基本的に自分で学習を進める
- 授業配信 デジタルドリルの利用
- 利用に際しては、**担任まで相談を**

令和8年4月17日

保護者の皆様へ

大阪市立今福小学校  
校長 柳井 友裕

今福小学校「フリースペース」利用について

平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。  
さて、文部科学省から「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLOプラン）」が取りまとめられ、本校においても、様々な理由により教室に入りづらい、ずっと教室にいるのがつらい、学校に来るのが困難な児童がいます。様々な困り感を抱えた児童生徒が安心して登校し、学習等しながら過ごせる環境をと、**城東区役所の子育て支援を受けて「今福小学校フリースペース」を図書室内に開設することになりました。**

以下内容をご確認・ご了承いただいた上で利用される場合は、利用申込書をご記入いただき、ご提出ください。

今福小学校フリースペースについて

- 1 開館時間は午前8：30～午後3：30です。サポーター（一部教員）が見守ります。
- 2 場所は、図書室内です。
- 3 学習については、授業配信を見て学習をしたり、問題集やプリント学習を行ったりと、**自分で学習を進める形**になります。サポーターが、自習支援を行うことはできますが、教員ではないため授業をすることはできません。
- 4 児童が安心して過ごせる環境づくりを第一としています。  
学習だけではなく、談笑するなどリラックスできる時間をとることもあります。
- 5 利用の開始や休止については、本人や保護者の皆様、担任、不登校支援コーディネーターと面談の上決定します。利用申込書を記入、提出していただきます。

以上について了承した上で、フリースペースの利用を申し込みます。

令和 年 月 日

児童生徒氏名（ ） 保護者氏名（ ）

受付日	担当者名

**利用される場合は、  
申し込みが必要です。**

# 取組⑥ 豊かな心の育成を目指して

・ゲストティーチャーを招いたり、校外の施設を見学したりするなど**体験活動**の充実。

読書活動（お話の会）（全学年）

ニッセイ名作シリーズ（ミュージカル鑑賞）（4年）

音楽鑑賞会（いずみホール 5・6年生）

米作り体験（5年生）

韓国・朝鮮+ $\alpha$ の文化体験（2・3・5年生）

こころの劇場ミュージカル鑑賞（6年生）

茶道体験（4年生）

キツザニア甲子園職業体験（6年生）

プログラミング体験（4年生）

+ $\alpha$

大阪公立大学「投運動」

近くの日本語学校との交流（企画段階…）

・たてわり班活動  
集会（1～6年）

**小集会**（1～3年）  
（4～6年）

・異学年交流

1・2年 3・4年複式

・委員会活動

・クラブ活動

自己肯定感（認める）

自己有用感（役立つ）

自己効力感（できる）

おわりに

---

お子様のことは、  
学級担任に相談を

学校（教員）のことは、  
管理職（校長・教頭）まで  
相談をしてください。